

SPINE20 2024 参加報告書

日本脊椎脊髄病学会 国際委員会 委員 玉井孝司（大阪公立大学）

日本脊椎脊髄病学会 国際委員会 委員 北村和也（防衛医科大学校）

この報告書は、2024 年 9 月にブラジル・リオデジャネイロで開催された SPINE20 2024 summit への参加に関するものです。SPINE20 は、脊椎疾患治療の社会的重要性を G20 各国政府や保険関連局に対して喚起する目的で、2019 年に EUROSPINE, North American Spine Society, German Spine Society, Saudi Spine Society により設立された非営利団体です。2022 年より日本脊椎脊髄病学会（以下、JSSR）もその活動に参画しております。

【会議の概要】

会議名：SPINE20 2024 summit

日時: 2024 年 8 月 9 日～10 日

場所: ブラジル、リオデジャネイロ

テーマ: Spinal Disability: Social Inclusion as a Key to Prevention and Management

Chair : Dr. Cristiano Menezes (Brazilian Spine Society)

【参加活動概要】

SPINE20 2024 サミットでは、WHO やブラジル保健局などの高官を招聘することが叶いました。多くの保健政策に携わるこれら”policy maker”の方々と共に、SPINE20 参画団体の各代表者が社会・経済に対して脊椎疾患が与える影響と脊椎疾患治療の重要性に関して論じ、政策提言を行いました。今年度は社会的包摂（Social inclusion）の重要性を強調しました。社会的包摂は、脊椎疾患患者が適切な医療とリハビリ・治療を受け、職場復帰や社会参加を可能にするために不可欠です。特に世界に先駆けて高齢化が進む日本には、国民皆保険制度や介護保険制度などを活かし、脊椎疾患を有する高齢者の社会的・身体的負担を軽減することで社会的包摂を達成する、という他国へのモデルケースとしての貢献も期待されています。

そこで JSSR からは国際委員会委員の玉井・北村が現地で、伊東学国際委員会顧問がオンラインで Summit へ参加し、以下の活動を行いました。伊東理事は SPINE20 へ参画する団体の評価・管理などを担当する Partnership Advisory Board の Chair を務めており、Summit の冒頭でも「Partner Societies of SPINE20」という演題で講演をされました。そして、メインシンポジウムでは、Significance of social inclusion of people with spinal disorders in super-aging society という講演タイトルで、日本の超高齢化社会における国民皆保険制度と介護保険制度の役割、および高齢者に特徴的な脊椎疾患の予防・治療の重要性に関するご講演を

頂きました。北村は、Summit chair である Dr. Cristiano Menezes と共にメインシンポジウムの Symposium Chair として 90 分のシンポジウムを指揮致しました。玉井は会全体の Co-Chair として会を運営し、Recommendations 作成委員の委員長として Recommendation 2024 の採択を指揮致しました。

当サミットで論じた内容の多くは、ブラジル政府に対する提言でしたが、サミットでの議論により脊椎疾患に対する予防策や治療の質向上が推進され、ブラジル国内のみならず WHO や G20 各国政府の政策形成にも好影響を与えることが期待されます。

【SPINE20 に JSSR が参加する意義と今後の展望】

JSSR は、これまでの脊椎疾患に対する包括的な研究と治療経験を活かし、国際的な場でその学術的知識を共有することで、学会字体の国際的認知力（プリザンス）を向上してきました。SPINE20 の活動目的は、国や地域の経済状況によらない国際的な脊椎疾患の認知拡大と、脊椎疾患による社会的・経済的負担を軽減するための政策提言にあり、従来の学術活動とはやや異なります。しかし、JSSR が SPIEN20 のコア学会の一つとして参画することは、SPIEN20 の主目的達成に大きく貢献することはもちろん、それ以上に国際的な舞台における JSSR のプリザンス向上に寄与するよう感じました。この度はこのような貴重な機会を頂戴し誠に有難うございました。JSSR のさらなる発展へ向け、微力ながら努めて参る所存です。引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。



SPINE20 2024 の運営に携わった先生方と一緒に撮影した写真



Recommendation 2024 の採択を指揮する玉井委員（左）と Main Symposium Chair を務める北村委員（右）